



愛知県
多文化共生
シンボルマーク

参考資料 2

平成29年9月28日（木）

愛知県県民生活部社会活動推進課

多文化共生推進室多文化共生推進グループ

担当 大橋、芳賀 内線 2396、2397

ダイヤルイン 052-954-6138

名城大学附属高等学校国際クラスの生徒による 「多文化共生セッション」成果発表会について — 高校生が「多文化共生の取組」を提案します —

愛知県では、多文化共生社会づくりを推進するために平成24年度に策定した「あいち多文化共生推進プラン2013-2017」の計画期間が平成29年度末で終了することから、昨今の外国人を巡る新たな課題に対応した「新あいち多文化共生推進プラン（仮称）」を平成29年度中に策定します。

新プランの策定に当たっては、多くの県民の皆様の意見を取り入れることとしておりますが、若い世代の意見を盛り込むため、今年度、名城大学附属高等学校（以下「名城高校」という。）と連携し、国際クラスの生徒と一緒に「愛知県庁×名城高校♪多文化共生セッション」と銘打った取組を行っています。これまで4回にわたって、講義や意見交換、ワークショップ等を進めてまいりました。

この度、「多文化共生セッション」の最終回として、これまでの学びを踏まえて生徒たちが考えた「多文化共生の取組」の提案を発表します。

なお、当日は、宮本副知事が視察に訪れ、生徒たちに激励の言葉をかける予定です。

1 日時

平成29年10月6日（金） 午後2時20分から午後4時10分まで

2 場所

名城大学附属高等学校 1号館7階 2A9教室

【住所：名古屋市中村区新富町1丁目3番16号 電話：052-481-7436（代表）】

3 見学申込み

見学にあたっては、事前申込みが必要です。来場を希望される方は、①代表者氏名、②人数、③連絡先（電話番号またはメール）、④NPO等所属団体（団体等に所属されていない方は不要）について、次のいずれかの方法により、平成29年10月4日（水）午後5時30分までに、愛知県多文化共生推進室へお知らせください。

※定員：15名（先着。定員を超えて申込みがあった場合、該当の方に連絡します。）

【電話】052-954-6138（受付時間9:00～17:30）

【メール】tabunka@pref.aichi.lg.jp

【FAX】052-971-8736

【郵送】〒460-8501（住所記載不要）愛知県多文化共生推進室 宛て

4 取材申込み

取材にあたっては、事前の申込みが必要です。取材を希望される場合は、平成29年10月4日（水）午後5時30分までに、愛知県多文化共生推進室（052-954-6138）へ御連絡ください。

<会場アクセス>



【名鉄】

- ・東枇杷島駅下車、徒歩約5分
- ・栄生駅下車、徒歩約8分

【市バス】

- ・名古屋駅1番のりば発（系統：名駅29 ※名古屋駅循環左回り）新富町下車、徒歩約2分

【JR東海道本線】

- ・枇杷島駅下車、徒歩約20分

【地下鉄】

- ・東山線本陣駅下車、徒歩約20分
- ・東山線亀島駅下車、徒歩約20分

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関でお越しください。

<参考> これまでの「愛知県庁×名城高校♪多文化共生セッション」について

●第1回 <5月26日（金）>

テーマ『ライフサイクルに応じた支援』

愛知県職員から県内の外国人の状況を説明したのち、ワークショップを行い、それぞれのライフサイクルにおいて、どのような課題があるかを考えました。



●第2回 <6月16日（金）>

テーマ『第2世代の活躍』

愛知県で働く第2世代の職員から体験談をお伝えしたのち、ワークショップとして、第2世代の特長について考えてもらい、活躍できる場面や立場、どうしたら活躍できるかを考えました。



●第3回 <7月14日（金）>

テーマ『日本人の外国人に対する意識』

平成28年度に行った県政世論調査の結果を使い、日本人の外国人に対する意識について考えました。そして、夏休みの課題として、外国人への必要な支援策をグループで考えてくることとしました。

●第4回 <9月8日（金）>

夏休み中に考えた支援策の案についてプレゼンテーションを行い、愛知県職員から、課題や情報提供などのアドバイスを行いました。